

社会福祉法人 ポプラ福祉会立 那覇市認定こども園 城岳こども園

第三者評価結果報告書

【 開園2年目 初受審 】

① 城岳こども園の情報

名称： 城岳こども園	種別： 那覇市公私連携認定こども園		
代表者氏名： 岡沢 桂子 園長 岡沢 徹 副園長	定員（利用人数）： 90 （ 69 ） 人		
所在地： 那覇市楚辺2丁目1番1号			
TEL (098) 894-3955	ホームページ： http://www.jyougakukodomoen.com/		
【認定こども園の概要】			
開園年月日： 2018年（平成30年）4月1日			
経営法人・設置主体（法人名）： 社会福祉法人 ポプラ福祉会			
職員数	常勤職員： 9名	非常勤職員： 7名	
職 員	園長 1名	主幹保育教諭 1名	
	副園長 1名	保育教諭 7名	
	事務員 1名	看護師 1名	
	用務員 1名	子育て支援員 3名	
設備等の概要	園舎 420㎡ R造（鉄筋コンクリート）1F 【 小学校敷地内 】		
	幼児教育・保育室（4～5歳児 各57㎡×3室）・遊戯室 105㎡・職員室 職員更衣室、屋外遊戯場（園庭）		
建築年月（築年数）	1995年（平成7年3月） 【 築 24年 】		
移管前（2017年4/1） 児童人数	50人（2クラス うち5歳児 2クラス 50人）		
現在（2019年4/1） の児童人数	69人（3クラス うち5歳児 2クラス 47人 4歳児 1クラス 22人）		

ご利用状況

1号	5歳	4歳	計
定員	15人	10人	25人
利用人数	9人	5人	14人

2号	5歳	4歳	計
定員	45人	20人	65人
利用人数	38人	17人	55人

② 評価を実施した第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 http://daisansha.lolipop.jp/kindergarten.html
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2019年12月4日(水)
評価調査者 2名	リーダ I・II・III章担当 吉山 浩 (兵庫県・大阪府・全社協研修受講) IV章担当 江木 朋子 (兵庫県・大阪府研修受講)
保護者アンケート実施	2019年9月 回収率 100% (回収 64 / 配付 64)
評価結果確定日	2019年12月11日(水)

③ 教育・保育理念、方針、目標

教育・保育理念

- ★ 私たちは、学ぶ力、心の力、体の力を育て、子どもの輝きを引き出す。
- ★ 子ども本来の力を大切にし、様々な遊びや活動を通して生きる力を培う。
- ★ 子どもの笑顔あふれる教育・保育を目指し、安全な場所を提供する。

教育・保育方針

- ★ 子どもひとりひとりの人格を尊重し、さらに最善の利益を第一に考え、教育・保育を行う。
- ★ 子ども本来の持てる力を大切にし、生活や様々な遊びや活動を通して生きる力の基礎を引き出し、心に寄り添って育てる。

教育・保育目標

- ★ 学ぶ力 (よく見、よく聞き、よく考える子)
- ★ 心の力 (あきらめない子、正しいことに向かって協力する子)
- ★ 体の力 (よく遊び、よく活動する子)

④ 城岳こども園の特色ある幼児教育・保育活動

1	園において職員は子どもたち最大の環境であることを認識し、子ども達の見本となる行動や言葉遣いを心がける。又、笑顔を絶やさぬよう全ての子どもたちの利益を考え平等に接する事を全職員で取り組んでいる。
---	--

2	<p>自然豊かな恵まれた園庭で、虫や四季折々の草花に触れ、栽培しているホウライカガミの木には毎年春から夏にかけオオゴマダラが卵を産みつけ、幼虫からさなぎ、蝶に育つまでの観察を身近に行える。広い園庭で思い切り体を動かし子どもたちと職員で遊びを通し、体を動かすことの楽しさやお友達との関わりやルールを学ぶ環境づくりを行っている。</p>
3	<p>畑では、子どもたちと職員で野菜を育て、観察したりお世話をすることで野菜に興味を持てるよう給食に取り入れたり、クッキングを楽しんだりと食育に繋げている。</p>
4	<p>園外活動やお散歩を通し、園内活動では体験できない遊びや活動を目的と交通ルールや標識や看板などから数字や図形、文字などへの関心や興味を持ち、周辺の地域での活動や関わりなどを通し学びへとつなげる。</p>
5	<p>外部講師を招き英語、体育の時間を月4回、リトミックの時間を月1回取り入れている。又、那覇市スポーツ専門指導員派遣による陸上指導、空手指導をとりいれている。空手発祥の地である沖縄ならではの、伝統武道の礼を学び、陸上では速く走れる基礎を学んでいる。子どもたちには負担にならない範囲でいろいろな体験から遊びを通して学べる環境づくりをしている。</p>
6	<p>同じ敷地内に小学校が隣接しており、5年生が絵本の読み聞かせやお掃除のお手伝い、小学校にお呼ばれされ給食の時間を共に過ごしたり又、こども園の園児たちの為、祭りを企画するなど特に5歳児と5年生の交流が盛んです。運動会や避難訓練など合同で行ったりと連携も多く小学校就学に向けて期待と安心感が持てます。 又、地域のこども園、保育園、小規模保育所など連携を取り子どもたちの育成の活動や情報交換の取り組みを行っている</p>
7	<p>お掃除隊を結成し利用する地域の公園でごみ拾いなど美化活動を通し、ごみの分別を知る、ごみを捨てない、きれいに使う、きれいにする喜びを培うボランティア活動を行っている。</p>

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和元年6月20日（契約日）～ 令和元年12月11日（評価結果確定日）
受審回数	初 受 審

⑥ 総 評

◇ 特に評価の高い点

- (1) 園の教育・保育理念、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に則って作成された「全体的な計画」は、子ども一人ひとりの人権と自主性を尊重し健やかに育む教育・保育を具体的に実践するために、様々な領域にわたりきめ細かく作成されています。職員は、子どもたちに影響力のある最大の人的環境であることを常に認識し、子どもの憧れと手本となる言動を心掛けるように、教育・保育内容の充実を目指して研修・研鑽を重ね、一丸となって取り組んでいます。
- (2) 小学校と隣接していることを有効に活用して、緊密な連携体制が構築されています。職員間のみならず、幼児と児童の交流や保護者参加の取組も充実しており、就学に向けて段差を滑らかにする「アプローチカリキュラム」が丁寧に作成され、有効に活用されていました。また地域との関りを深める取組も充実しており、地域活性化に貢献していました。
- (3) ガジュマルの大木や菜園、四季折々に花が咲く花壇、小さな生き物を育む魅力ある恵まれた園庭の自然環境を有効に活用して、食育や体力づくり、環境認識につながる観察コーナーを設置する等、保育内容の充実に関心する工夫が随所に見られました。子どもが主体的に自ら遊びを選択して継続して十分に遊びこめる時間・空間・物等の環境構成については週案会議等で議論を重ねているとのことで、きめ細かい記録が確認できました。当園の教育・保育目標である子どもの「学ぶ力 心の力 体の力」を引き出し、感性豊かな子どもの育成を願う保育教諭は、穏やかで受容的であり、子どもとの信頼関係を基盤として、適切に遊びの援助ができるように関わっていました。
- (4) 『那覇市子ども子育て支援事業計画』に沿う待機児童0（ゼロ）に向け、移管後 約40%増の園児受け入れ、4、5歳児の35人学級から30人学級への変更によるきめ細かな幼児教育・保育の実現、早朝受入、土曜保育、4月1日受入実施（春季休業期間中の保育）、地域の子育て家庭に対する支援、給食の提供等 を実施されています。年度内には、自園調理を開始される予定です。また、体制が整い次第、3歳児の受け入れも開始予定です。
- (5) 初めての第三者評価で、最初は戸惑っておられましたが、各人の得手を引き出し、ONE TEAMとなり、速やかにまとめあげた園長、副園長、主幹保育教諭 管理職の手腕を感じました。ピンチに思われた事を飛躍のチャンスに変えました。今後の進化が楽しみな園です。

▼ 改善を求められる点 （ b 評価となった 3項目 ）

評価基準 15番 II-2-(1)-② 人事基準の見える化は、現在、鋭意作成中です。

評価基準 22番 II-3-(1)-② 外部監査が行われていませんでした。

★ 同法人は、収益20億円を超える法人又は負債40億円を超える法人ではありません。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について

(厚生労働省 平成28年10月21日付け

第5回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋)

- ・ 平成29年度、平成30年度は、収益30億円を超える法人又は負債60億円を超える法人

- ・ 令和元年度、令和2年度は、収益20億円を超える法人又は負債40億円を超える法人
- ・ 令和3年度以降は、収益10億円を超える法人又は負債20億円を超える法人と段階的に対象範囲を拡大。

評価基準 63番 IV-2-(3)-② ケータリング業者(N社)へ市が委嘱した立入調査指導員が指導を強化しているところです。(近々、自園調理へ移行予定)

⑦ 第三者評価結果に対する 城岳こども園のコメント

今回、社会福祉法人ポプラ福祉会として初めてであり、公立幼稚園から公私連携こども園に移行し2年目で第三者評価の受審に取り組むことに不安もありましたが、丁寧な指導を仰ぎながら足りない分のマニュアル作成や自分たちの園を振り返り改善点など再確認することができ大変勉強になりました。

何よりも、職員が一丸となり資料を作成する中で、こども園として、保育教諭として一番大切なことは、私たち職員が子ども達の一番の環境であることを再認識し、人間力を上げ質の向上に努めることが最も重要であると全職員で再確認できました。

これからも第三者評価で学んだことを活かし、時代のニーズに合わせた保護者アンケートを実施し、ご要望やご意見を参考に、全職員で検討し子どもにとっての最善の利益を一番に考え見直し改善に取り組んでまいります。第三者評価受審の結果を受け、思っていた以上に高い評価を頂き嬉しく思います。

三つのb評価のうち、一つは給食関係ですが、次年度までに厨房が出来ますので、学んだことを参考に徹底したマニュアルやチェック表等の整備をして安全安心な給食の提供に努めます。二つ目は、公認会計士による監査ですが、現状の当福祉会では必要としないとの判断でした。三つ目は、人事基準の確立の見える化が準備中である為、早急に福祉会全体で話し合い、職員がやりがいを感じられる見える化を目指します。

保護者の皆様にはお忙しい中、アンケートに答えて頂き回収率100%を達成することができました。有難うございます。

最後に第三者評価を受審したことで、たくさんのご指導により職員がワンチームとして多くの事を学び改善し更に進化出来たことにうれしく思います。

これから全職員で日々精進し子どもたちに還元してまいります。有難うございました。

評価細目の第三者評価結果

各項目右端の評価結果欄 a、b、c のレベル（到達度）について

- a 全ての項目を満たす 目標となる高いレベル
- b 1つ以上の項目を満たす 標準的レベル
- c いずれの項目も満たさない 改善が必要なレベル

評価対象 I 基本方針と組織

I-1 教育・保育方針・目標		第三者評価結果						
I-1-(1) 教育・保育方針・目標が確立・周知されている。								
1	I-1-(1)-① 教育・保育方針・目標が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c						
<p><コメント></p> <p>教育・保育方針・目標は、「園のしおり」・「園だより」・ホームページ等に掲載し周知しています。教諭には、行動規範となるよう、「教育・保育課程等の指導計画」に反映させ周知しています。保護者には、園長から説明会、懇談会で、丁寧に説明しています。また、玄関にも掲示しています。</p> <p>訪問調査12/4（水）の際に、教諭の脳裏に方針・目標が刻み込まれているか筆記テストを行い、確認しました。また、昼食時、5歳児の子ども達の数名に、「教育・保育目標」を聞いてみました。</p> <p>① 学ぶ力 ② 心の力 ③ 体の力 を 大きな声で 応えてくれました。 お見事です！！</p>								
<h3>アウトカム (outcome) 評価 < 園の取組み結果・方法に対する評価 ></h3>								
I-1-(1)-① ⑤ 教育・保育方針や目標が保護者等への周知が図られている。								
⑥ 教育・保育方針や目標の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。								
2019年9月実施 保護者アンケート結果より（総数 64 世帯） 回収率 64/64 = 100 %								
設問1 こども園の 理念・方針をご存じですか？								
回答 ⑤よく知っている 9 (14.1%) ④まあ知っている 32 (50%) ③どちらともいえない 11 (17.2%) ②あまり知らない 11 (17.2%) ①まったく知らない 1 (1.6%) ⑦未記入 0 (0%)								
年齢	クラス	⑤	④	③	②	①	⑦	計
4歳	イルカ組	3	8	3	4	0	0	18
5歳	マンタ組	3	12	3	4	1	0	23
	クジラ組	3	12	5	3	0	0	23
合計		9	32	11	11	1	0	64

⑤よく知っている 9 (14.1%) + ④まあ知っている 32 (50%) = **合わせて 41 (64.1%)**

*** 園長の目標値 約70%迄、もう少しで到達します。あと一押し。**

②あまり知らない 11 (17.2%) ①まったく知らない 1 (1.6%) を **少し改善したい**

I-2 経営状況の把握		第三者評価結果																								
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。																										
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c																								
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c																								
<p><コメント></p> <p>『第2次那覇市教育振興基本計画（平成28年3月）』、『那覇市子ども・子育て支援事業計画（平成27年～31年）』、『那覇市立幼稚園の今後のあり方について（平成27年7月）』を参考にし、理事会（年3～5回）、評議委員との会議（年2回）、那覇市認定こども園園長会（月1回）にて、市の福祉計画や、校区の未就園児童情報や見学者、利用者の声からニーズ等を把握しています。</p> <p>< 待機児童人数の多い上位10 地方自治体 > 2019年4月1日現在 内閣府資料より</p> <table border="0"> <tr> <td>1 東京都 世田谷区</td> <td>470人</td> <td>2 兵庫県 明石市</td> <td>412人</td> <td>3 埼玉県 さいたま市</td> <td>393人</td> </tr> <tr> <td>4 岡山県 岡山市</td> <td>353人</td> <td>5 兵庫県 西宮市</td> <td>253人</td> <td>⑥ 沖縄県 那覇市</td> <td>250人</td> </tr> <tr> <td>7 兵庫県 神戸市</td> <td>217人</td> <td>8 鹿児島県 鹿児島市</td> <td>209人</td> <td>9 沖縄県 南風原町</td> <td>208人</td> </tr> <tr> <td>10 沖縄県 沖縄市</td> <td>198人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			1 東京都 世田谷区	470人	2 兵庫県 明石市	412人	3 埼玉県 さいたま市	393人	4 岡山県 岡山市	353人	5 兵庫県 西宮市	253人	⑥ 沖縄県 那覇市	250人	7 兵庫県 神戸市	217人	8 鹿児島県 鹿児島市	209人	9 沖縄県 南風原町	208人	10 沖縄県 沖縄市	198人				
1 東京都 世田谷区	470人	2 兵庫県 明石市	412人	3 埼玉県 さいたま市	393人																					
4 岡山県 岡山市	353人	5 兵庫県 西宮市	253人	⑥ 沖縄県 那覇市	250人																					
7 兵庫県 神戸市	217人	8 鹿児島県 鹿児島市	209人	9 沖縄県 南風原町	208人																					
10 沖縄県 沖縄市	198人																									

I-3 事業計画の策定		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、教諭が理解している。	Ⓐ・b・c
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>「中長期5カ年計画（2019年度～2023年度）」を策定し、職員会議等で教諭に周知しています。法人の園長会・幹部会議にて内容を吟味し、期毎の進捗状況を追うことで、PDCAのCチェック機能を働かせています。進捗状況は、「事業報告書」に記載し、その振り返りを基に「次年度の事業計画」を策定しています。園長は、「中長期5カ年計画」や「年度事業計画」の要旨を、「園案内」に記載し、保護者説明会、懇談会等で説明しています。</p> <p>【 中長期5カ年計画の主な内容 】</p> <p>2019年度 実施 . . . 第三者評価受審（1回目）、園庭にミスト噴射、ブランコ新設 年度内に厨房設置、調理師雇用 等</p>		

2020年度	実施予定	・・・	3歳児受入れ、保育教諭3人増員、栄養士雇用、防犯カメラ設置、緑のカーテン	等
2021年度	実施予定	・・・	定員を95名に増員、副主幹保育教諭設置、太鼓橋買換え、園庭芝生化	等
2022年度	実施予定	・・・	第三者評価受審（2回目）、すべり台買換え、備蓄飲料・食品取り換え	等
2023年度	実施予定	・・・	職員の海外研修、園バス購入	等

I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組		第三者評価結果
I-4-(1) 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	Ⓐ・b・c
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	Ⓐ・b・c

<コメント>

(1) 幼児教育・保育の質の向上に向けた取組として、組織的・計画的な毎年の園の運営管理に関する自己評価を行い、その自己評価結果の園内での閲覧が可能な体制としています。
今年2019年度（2年目）は、市との協定に基づく第三者評価を受審し、その結果を園のHPによる公開を予定しています。また、2022年度（5年目）には、2度目の第三者評価の受審を計画しています。

(2) 第一者評価（自己評価）、第三者評価（子ども、保護者による評価）、第三者評価への取組み時の気づいたことや、職員間でアサーション（assertion: 自分の意見を相手の立場を尊重しながらもしっかり伝えるコミュニケーション）し、園内の課題を見える化し、職員が共通認識や当事者意識が持てるようにしています。

★ 2019年度「改善計画書」の主な内容

- 1) 年度内に厨房の設置 施工業者任せにせず、園長自ら先頭に立って動く
- 2) 次年度より3歳児クラスの設置 職員を3人増員、求人広告の工夫、職員用駐車場の確保
- 3) 初めての第三者評価を受審し、指摘事項や気づきを早期に改善
- 4) 園庭の固定遊具の購入、安全点検の強化 等

評価対象 II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ		第三者評価結果
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
11	II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 教育・保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 園長は、自らの役割と責任を「職務・業務分担表」に明記し、職員会議等の場で、教諭に対して説明し、理解を促しています。また、保護者に対しては、入園説明会・懇談会等で説明しています。</p> <p>(2) 園長は、法令が改定された時は外部の研修に参加し、那覇市認定こども園園長会でも法令を学んでいます。また、「遵守すべき法令一覧表」を作成し、法令と幼児教育・保育の関係について、職員会議で周知しています。</p> <p>(3) 訪問調査12/4（水）の際に、教諭の脳裏に関係法令が刻み込まれているか筆記テストを行い、確認しました。</p> <p>保育教諭が回答した関係法令の一部抜粋：</p> <p>①子ども・子育て支援法 ②認定こども園法 ③学校教育法 ④児童福祉法 ⑤社会福祉法 ⑥個人情報保護法 ⑦労働安全衛生法 ⑧消防法 ⑨児童虐待の防止等に関する法律 ⑩食品衛生法 ⑪労働施策総合推進法（パワーハラスメント対策法制化 公布2019/6/5 施行2020年6月1日予定） 等</p> <p>(4) 園長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために、運営状況を確認しながら、職員数、労働時間、人件費の比率を勘案しながら分析しています。相談窓口を設け、気兼ねなく仕事ができるように配慮し、子どもの人数やスキルに合わせて人員配置を行っています。</p>		

II-2 人材の確保・育成		第三者評価結果
II-2-(1) 人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	Ⓐ・b・c
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
II-2-(2) 教諭の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 教諭の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	Ⓐ・b・c
II-2-(3) 教諭の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 教諭一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	Ⓐ・b・c
18	II-2-(3)-② 教諭の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	Ⓐ・b・c
19	II-2-(3)-③ 教諭一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	Ⓐ・b・c
II-2-(4) 実習生等の教育・保育に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の教育・保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p>		

(1) 「教育・経営 目標」に、「目指す保育教諭像」を明示し、運営会議で必要な人材や人員体制に関する基本的な考え方を確認し、育成に関しては「キャリアパス」に記載しています。

- 目指す保育教諭像 :
- ① 子どものモデルとなる保育教諭
 - ② 子どもと共に遊びや生活の流れを作り出す保育教諭
 - ③ 子どもの心に寄り添い子どもの声に耳を傾け、子どもの最善の利益を一番に考える保育教諭
 - ④ 常に向上心を忘れず、保育の工夫と改善に励む保育教諭

(2) 『就業規則』や『給与等規程（給与表 2019.4.1作成）』を作成し、人事に関する項目はありますが、職務に関する成果や貢献度を評価する『人事基準』は、現在作成中でした。

(3) 内閣府の経営実態調査や他施設の「求人票」も参考に、処遇水準の妥当性を確認しています。

(4) 風通しの良い職場、意見交換のしやすい職場を目指し、勤務状況を確認しながら、有給休暇の月1日取得、長期有給休暇の取得を推進しています。

(5) 職員一人ひとりの育成に向けた取組は、「育成面接シート」を作成し、①業務、②能力向上、③将来の希望の観点から記載し、振り返りを2020年1月に行う予定になっていました。

(6) 保育教諭に対する教育・研修は、「研修計画」を作成し、個々の職員が必要としている園外研修を各人年3回以上受講したり、保育者同士の学び合いや園内研修の充実を図っています。

(7) 実習生等への指導・育成の体制は、『実習生受け入れ規定（令和元年7月23日作成）』に沿って、積極的な取組を行っています。事前オリエンテーションを行い、実習期間中に学校からの視察の際は、面談場所を用意したり、実習生には毎日の振り返りの為に、45分の休憩時間を設定しています。

【 直近2カ年実習生受け入れ実績 】 2019年度 3人、 初年2018年度 市の協定により受け入れ不可

II-3 運営の透明性の確保		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	Ⓐ・b・c
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
〈コメント〉		
<p>(1) 運営の透明性を確保するための情報公開は、園ホームページ、園のしおり、園だよりで行っています。苦情解決の現状報告についても、毎月、ホームページにて個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除き、公表し改善に務められています。</p> <p>【 園のHPや WAMNET 社会福祉法人の財務省表等電子開示システムによる情報公開の状況 】</p> <p>① 貸借対照表、② 収支計算書、③ 現況報告書、④ 役員区分ごとの報酬総額、⑤ 定款 ⑥ 役員報酬総額 公開されている事を確認しました。</p>		

WAMNET 社会福祉法人の財務省表等、電子開示システム

<http://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/pub/PUB0200000E00.do>

- (2) 事務・経理・取引に関することは法人本部が行い、ルール化されています。
 経理面では顧問の税理事務所の助言を受けたり、法人内部監査（年1回）や監事監査（年2回）を受けて、きっちり実施されています。
 ただし、外部監査に関しては、実施されていませんでした。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について
 (厚生労働省 平成28年10月21日付け
 第5回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋)

- ・ 平成29年度、平成30年度は、収益30億円を超える法人又は負債60億円を超える法人
- ・ 令和元年度、令和2年度は、収益20億円を超える法人又は負債40億円を超える法人
- ・ 令和3年度以降は、収益10億円を超える法人又は負債20億円を超える法人と段階的に対象範囲を拡大。

II-4 地域との交流、地域貢献		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子ども・保護者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	◎・b・c
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	◎・b・c
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① こども園として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	◎・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 玄関に掲示場所を設け、社会資源や地域の情報を掲示したり、チラシを保護者が自由に手に取れるところに置いています。地域の子育て家庭に対する支援として、園庭開放を行っています。</p> <p>(2) 『ボランティア受け入れマニュアル』（令和元年7月23日作成）に沿って、受け入れています。また、隣接する小学校5年生による、読み聞かせは園児から好評です。</p> <p>【 直近2カ年ボランティア受け入れ実績 】</p> <p>2019年度 0 人、 2018年度 1 人</p>		

評価対象 Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
26	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した教育・保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
27	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した教育・保育が行われている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
28	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して園選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
29	Ⅲ-1-(2)-② 教育・保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
30	Ⅲ-1-(2)-③ 園等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 教育・保育理念、方針、目標や全国保育士会の「セルフチェックシート」を活用したりして、子どもを尊重する姿勢を明確にし、共通の理解を深め、実施状況の振り返りを行っています。</p> <p>(2) 『プライバシー保護規程』（2019.6.25）、『権利擁護と虐待防止に係る規程』（2019.7.29）、『虐待防止マニュアル』（2019.7.29）を整備し、子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した教育・保育を職員に周知徹底しています。</p> <p>(3) 利用希望者への情報提供は、「要覧」や「園案内」を作成したり、ホームページの定期的な更新を行って、詳細な情報提供を行っています。園の見学者には、希望日を聞いて調整しています。</p>		

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス （利用者満足）		第三者評価結果
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
31	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
32	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	Ⓐ・b・c
33	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	Ⓐ・b・c
34	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 個人面談、懇談会を通じての意見の聞き取りや保護者アンケートの実施で、子どもや保護者の意向を把握しようと努めたり、玄関に「意見ポスト」を設置しています。</p> <p>(2) 苦情解決の仕組みは、主幹保育教諭や副園長が苦情の受付を行い、園長が責任者となっています。第三者委員は、2名任命し、委員への連絡先の電話番号も記載し園内掲示しています。</p> <p>(3) 今回、2019年9月に実施した50項目に及ぶ保護者アンケート結果は、100%の回収率（64件回収/64件配付）で、その内容は、高い保護者満足度となっていました。</p>		

年齢・クラス		回収	配付	回収率 (%)	満足度 (5点満点)
4歳	イルカ組	18	18	100	4.6
5歳	マンタ組	23	23	100	4.5
	クジラ組	23	23	100	4.3
園平均		64	64	100	平均 4.5

☆☆☆ 保護者が感じている“城岳こども園”の魅力の一部抜粋 ☆☆☆

- ① 英語やかけっこ・体操など外部の先生をよんでの授業が充実している。
- ② 広い園庭で伸び伸びと遊んでいる。
- ③ 小学校と隣接し、連携しやすい。
- ④ 小学生(5年生)との交流があり、入学しても子供が安心して通える。
- ⑤ 子供一人一人の名前や性格を分かっているのはすごい。(担任以外の先生も)
- ⑥ こまめに花壇の手入れをしており、いつ見ても花いっぱい環境。野菜や花を子供達が育て観察できるのがとても良い。
- ⑦ 時間がきっちりしている。(入学式、説明会などの時に感心しました。)
- ⑧ 今までの幼稚園に比べて、弁当の回数が少なくなって仕事をする親にとってはとても助かる。

★ 要望も若干頂き、園で精査を行い順次改善を実施し、園の玄関で保護者に向け公開していました。

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス (安心・安全) 第三者評価結果

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

35	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
----	---	-------

<コメント>

- (1) リスクの種類別(感染症、衛生管理、危機管理、自然災害、不審者対応、散歩時の安全管理)に責任・役割を明確にした管理体制があり、『マニュアル』に沿って、職員会議で話し合いを行って共通理解を図っています。
- (2) 「事故報告書」「ヒヤリハット」を作成し、再発防止や未然防止を行い、子どもや職員に注意喚起を促したり、「安全点検チェックリスト」に沿って、園舎内、園庭を毎月点検しています。

36	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
----	--	-------

<コメント>

看護師が『感染症対応マニュアル』(2019.8.5作成)に沿って職員全員が対応出来るよう研修を実施したり、流行している感染症を保護者にお知らせしたりして、あらかじめ予防できるように話し合いを行っています。子ども達には、うがい、手洗いを自ら意識して行えるように指導し、健康管理に努めています。

37	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
----	--	-------

<コメント>

建物は、平成7年3月建築のR造(鉄筋コンクリート構造)1F建てで、「S56年6月」以降の設計基準の為、震度5強程度の巨大地震には、耐震強度が十分にあると思われます。
那覇市防災マップを確認し、地域の現状を把握し、飲料水・非常食等の備蓄品を保管しています。
また、毎月の避難訓練、小学校との合同避難訓練、年2回の通報訓練、不審者対応訓練を実施しています。

【 地震・台風・大雨等の自然災害の脅威は、年々激化すると COP25 国連気候変動枠組み条約締約国会議で予測されていますので、このような備えで、正しく恐れる事が重要です 】

Ⅲ-2 教育・保育の質の確保		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する教育・保育の標準的な実施方法が確立している。		
38	Ⅲ-2-(1)-① 教育・保育について標準的な実施方法が文書化され教育・保育が提供されている。	Ⓐ・b・c
39	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより指導計画が策定されている。		
40	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	Ⓐ・b・c
41	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(3) 教育・保育実施の記録が適切に行われている。		
42	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する教育・保育の実施状況の記録が適切に行われ、教諭間で共有化されている。	Ⓐ・b・c
47	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子どもの人権尊重、プライバシー保護の姿勢を基盤として、保育教諭の基本的な保育姿勢、送迎時の子ども・保護者対応、保護者連携・子育て支援等の標準的実施方法が、『保育マニュアル』(2019.10.18作成)として作成されていました。また食育計画、様々な遊びを具体的に展開していくための年間計画等がきめ細かく作成され、実践に繋げていました。これらの業務が標準化されて実施されていることを、園長、副園長、主幹保育教諭が確認する仕組みがありました。</p> <p>(2) 各クラス担任が「指導計画」を作成し、主幹保育教諭が確認、評価、指導を行っています。支援を必要とする子どもについては、「個別指導計画」や「個別の支援計画」を作成し、保護者の確認を得て、連携しながら教育保育を実施しています。</p> <p>(3) 子ども一人ひとりの状況は、児童票、指導要録、指導計画等の各種書類に記録し、保育教諭間で共有する仕組みがあります。子どもの重要な個人情報が記載された「児童票」や「指導要録」等は、『個人情報保護規程』(2019.6.26作成)に沿って、紛失、破壊、改ざん 及び 漏洩防止対策がなされています。また、職員に対しての勉強会が、令和元年7月23日に実施されていました。</p>		

評価対象 IV 教育・保育の内容

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(1) 教育と保育の一体的展開		
44	IV-1-(1)-① 方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した教育・保育課程を編成している。	㊤・b・c
45	IV-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
46	IV-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
47	IV-1-(1)-④ 3歳以上児の教育・保育において教育と保育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育の内容や方法に配慮されている。	㊤・b・c
48	IV-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	㊤・b・c
IV-1-(2) 環境を通して行う教育・保育		
49	IV-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	㊤・b・c
50	IV-1-(2)-② 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	㊤・b・c
51	IV-1-(2)-③ 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協動的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	㊤・b・c
52	IV-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	㊤・b・c
53	IV-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 「全体的な計画」は、全職員が参画して編成し、『幼保連携型認定こども園の教育・保育要領』に明記されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」10項目を、各年齢の具体的なねらい・内容に組み入れていました。また、当園の教育・保育理念の一つ「子ども本来の力を大切に、様々な遊びや活動を通して生きる力を培う」という理念に象徴されている教育保育を具体的に実践するために、きめ細かく編成されていました。</p> <p>(2) 豊かな自然に囲まれた園庭には様々な樹木、草花、畑があり、小動物の飼育の様子を園内の随所で観察でき、学びの芽を育めるように配慮されていました。子どもたちがあらゆる命への愛情と思いを抱き、感性豊かに伸びやかに育ちゆくことを願って環境構成を工夫していました。また全身を使って様々な身体活動ができるような遊具が配置されていました。「チャレンジカード」では、個人差に配慮しどの子ども頑張ればできる段階が設定され、一人ひとりの子どもが自ら目標を持ち様々な遊びに取り組めるよう援助していました。</p> <p>(3) 小学校に隣接していることもあり、日常的な職員間の連絡会、相互参観、アプローチカリキュラムの作成等、連携体制が充実していました。また5年生との日常的な交流、合同運動会等、様々な活動を通して就学に向けて滑らかな接続となるような取組が行われていました。</p> <p>(4) 子どもが主体的に遊びこめる魅力ある環境構成が工夫されていました。各保育室には、子どもの興味・関心をとらえ、様々な遊びを継続的に存分に取り組むことができるように、物、時間、空間が適切に準備されていました。また季節の自然物を観察したり、廃材を製作や遊びに取り入れることができるような工夫がみられました。週案にはきめ細かく遊びを展開するときの環境構成が記入され、職員間で共有し、高め合う議論</p>		

がなされていることが確認できました。

- (5) 基本的な生活習慣の自立に向けて、年齢発達に応じて修得していくように、マニュアルにそって自分でできることは自分でやろうとする心を育てるために、一人ひとりの育ちに合わせて、丁寧に援助をしていました。当番活動では、それぞれの年齢にふさわしく子どもが自信をもって活動できるようにとの願いを込めて、食事の準備、小動物の世話等の様々なお手伝い活動が取り組めるように日々の保育に取り入れていました。
- (6) 遊びを通して学ぶという視点を踏まえた上で、外部講師の指導による週1回の「英語で遊ぼう」「体育遊び」、月1回「リトミック」を取り入れていきます。また、「空手」や「かけっこ教室」などもあり、様々なことに興味・関心を持ち挑戦しようとする意欲を育てていました。
- (7) 友だちの良いところや、言われてうれしい言葉＝「ふわふわことば」を子どもとともに考え合い、仲間関係が深まるように援助していました。

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(3) 教諭の資質向上		
54	IV-1-(3)-① 教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られている。	Ⓐ・b・c
<コメント> (1) 自己評価表を取り入れ、保育教諭が主体的に教育・保育の振り返りを行い、園長、主幹保育教諭とヒアリングを行っていました。クラス会議、週案会議ではきめ細かく日常の教育・保育を点検、評価し、次につながるようなシステムを構築していました。 (2) 週案では室内環境構成について子どもの姿、保育教諭の願い、教育・保育目標等、具体的な教育・保育展開を詳細に記載する実践をしていました。今後は、さらに子どもが遊びを通して学びを深めていけるような室内環境構成について、理論的根拠を構築し、必要な物、空間作りを充実するために、学びを深める研修を継続的に取り組んでいかれることを期待します。		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(1) 生活と発達の連続性		
55	IV-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	Ⓐ・b・c
56	IV-2-(1)-② 障がいのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境が整備され、教育・保育の内容や方法に配慮がみられる。	Ⓐ・b・c
57	IV-2-(1)-③ 長時間にわたる教育・保育のための環境が整備され、教育・保育の内容や方法が配慮されている。	Ⓐ・b・c
<コメント> (1) 子どもの最善の利益を考慮し、一人ひとりの個別状況を把握して職員間で共通認識し理解を深めつつ、援助していくように研鑽して行っていました。職員は子どもにとっての最大の人的環境であるという認識を持つことを重視し、子どもへの肯定的な言葉かけを実践し、具体的に日々振り返り検証し合う機会を持っています。		

した。今後は、園内研修で日常保育の事例に基づき、全職員で子どもへの関りについて議論し合い高め合う等の研修手法を取り入れることで、さらなるスキルアップに繋げていかれることを期待します。

- (2) 統合保育を通して、子ども同士が互いに育ちあう教育・保育を大切にしていました。支援の必要な子どもの個別計画を短期・長期ときめ細かく作成し、また園内研修を行うなど、職員が共通認識して統合保育に取り組む環境がありました。保護者とは緊密に連携し、子どもの姿を伝えあい、丁寧に支援をしていました。
- (3) 長時間保育では異年齢での関りを大切にし、子ども一人ひとりの要求に応え、家庭的でゆったり落ち着いた環境の中で過ごせるように配慮し、延長保育児には軽食を提供していました。また、日々の活動についての引継ぎが丁寧に行われるようなシステムを構築していました。

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場		
58	IV-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	Ⓐ・b・c
59	IV-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。	Ⓐ・b・c
60	IV-2-(2)-③ 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	Ⓐ・b・c
61	IV-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や教諭に伝達し、それを教育・保育に反映させている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子ども全員の健康管理に関する書類は、入園児の記録に、年毎の健診結果、予防接種の状況などを追記し、保管していました。職員会議では全職員が全園児の様子を把握し共通認識するように伝えあい、教育・保育に反映させていました。</p> <p>(2) 各保育室で落ち着いて正しい姿勢で食事ができるように環境を整えていました。保育教諭は丁寧に食事援助ができるように、子どものそばに座って一緒に食事をしていました。個々の状況に配慮し、食べる量を調節し完食できる喜びに繋がっています。当番活動では、各年齢に合った方法で、配膳や片付け、清掃等、基本的な生活習慣につながるよう配慮がなされていました。また、「食育計画」に基づき、食育に関する掲示をして、子どもの興味関心が広がるように工夫をしたり、野菜の栽培、収穫をクッキング活動に展開できるようにしていました。</p>		

看護師による健康・保健面での取り組み

園児が感染症に罹患した場合、『感染症マニュアル』に沿って感染拡大を防ぐよう、園内・家庭内での注意事項を発信し、対応しています。「年間計画」に基づき、内科・歯科検診、尿・蟻虫・視力・聴力検査等を行い、園児の健康管理及び、結果を分析して保健指導に活かします。職員の健康診断の準備や、病院との連絡を担っています。けがや体調不良など、日々の園児の体調の変化に気を配り、対応しています。アレルギーを持つ園児への対応を行い、緊急時には全職員が対処出来るように、勉強会などを行っています。

食育に対する取り組み
<p>先生やお友達と過ごす給食の時間が楽しいと感じられるような環境を設定し食べ物が体をつくる大切な役割をする事など食育コーナーを通し子どもたちと取り組む。野菜の種まきから成長を観察し収穫の喜びや体験を通して興味や関心を育むことが大切だと考えている。</p> <p>念願だった厨房が、年度内に設置する運びとなり、安心安全で100%自園調理を目指し、子ども達が食べたいもの好きなものが増えるメニュー作り、アレルギー食が見た目で除去食と感じさせない形態での提供、すべての子ども達が平等に美味しく味わい見て楽しい給食を取り入れていきます。</p>

IV-2 子どもの生活と発達	第三者評価結果
IV-2-(3) 健康及び安全の実施体制	
62 IV-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	Ⓐ・b・c
63 IV-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 主治医による「指示書」のもとアレルギー食の対応を保護者に確認しています。必要に応じて、「個人別緊急時対応表」を作成し、各クラスに掲示したり、クラス内で薬を預かっています。ケータリング業者のNセンターにて代替食で対応し、食事が子どもの手元に届くまでに検食時、配膳時と二段階に分けて確認を行い、安全に給食が食べられるようにしています。</p> <p>(2) Nセンターと交わした「給食に関する委託契約書」(2018.2.20付け)、及び『衛生管理マニュアル』(2018.9.1改訂)、『給食における危機管理マニュアル』(平成30年11月改訂)を確認しました。また、園長・副園長がN社の調理場を訪問し、同社の社長の立会いの下、給食づくりの流れの説明を受けています。日々の衛生管理の記録『大量調理施設衛生管理マニュアル(平成29年6月16日改訂)』をベースに作成されている「従事者等の衛生管理点検表」、「調理器具・容器等の点検票」、「給食業務日常点検表」、「掃除チェック表」を確認しました。 ただ、市立のこども園において表面化した異物混入を受け、市が委嘱した立入調査指導員が指導を強化しているところです。食育会議等でその状況を確認致しましょう。</p> <p>(3) 施工が遅れていた厨房の設置を年度内に予定しており、それに向けての準備が進んでいました。子ども・保護者、職員が待望する自園調理が、新年度には始まるようです。お楽しみに！！</p>	

IV-3 保護者に対する支援

IV-3-(1) 家庭との緊密な連携	第三者評価結果
64 IV-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	Ⓐ・b・c
65 IV-3-(1)-② 家庭と子どもの教育・保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	Ⓐ・b・c
66 IV-3-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	Ⓐ・b・c

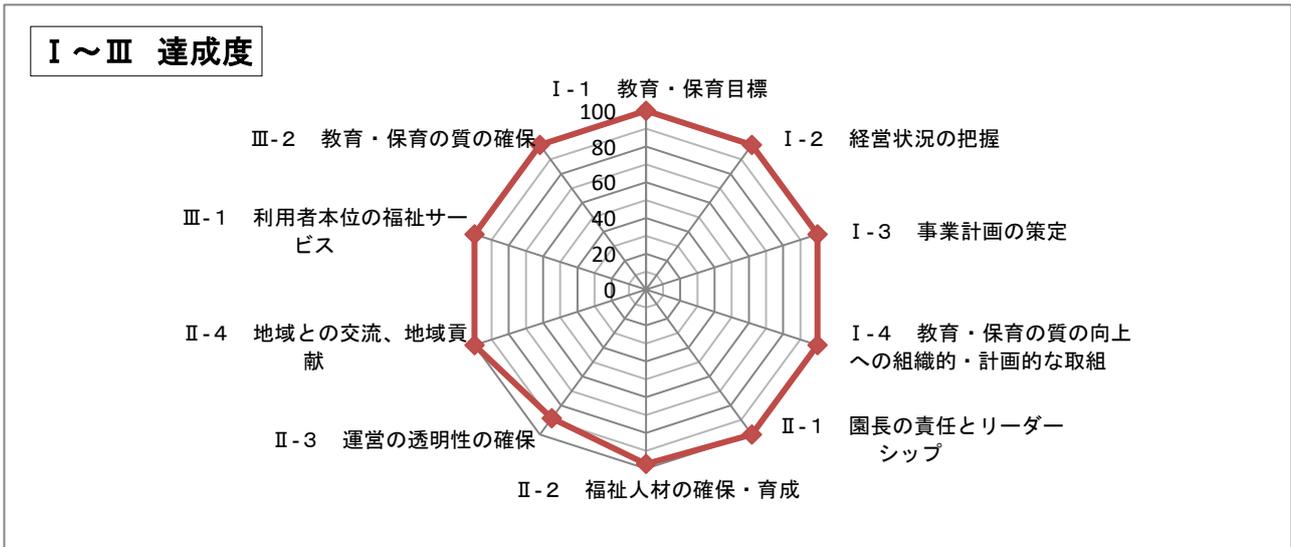
67	IV-3-(1)-④ 虐待に対応できる園内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	a・b・c
<p>＜コメント＞</p> <p>(1) 「食育だより」や食に関する掲示をして情報提供や啓発をしています。給食参観を行い、子どもの食事の様子や食事内容を知っていただく機会を設けていました。</p> <p>(2) 年3回の保育参観及び個別面談や、クラス懇談会を実施していました。さらに家庭との連携を深め、一人ひとりに寄り添った子育て支援をしていくために、日々の送迎時での対応はきめ細かく行うことを大切にしていました。個別の相談、要望などを把握、きめ細かく記録に残して、職員間で情報の共有を図っていました。</p> <p>(3) 『虐待防止マニュアル』は全職員に周知し、送迎時親子の様子を観察し、必要がある場合は各々の職員が「チェックリスト」を活用し、早期対応を心掛け、担任、主幹保育教諭、園長が個別対応や相談を行うようにしています。</p>		

添 付

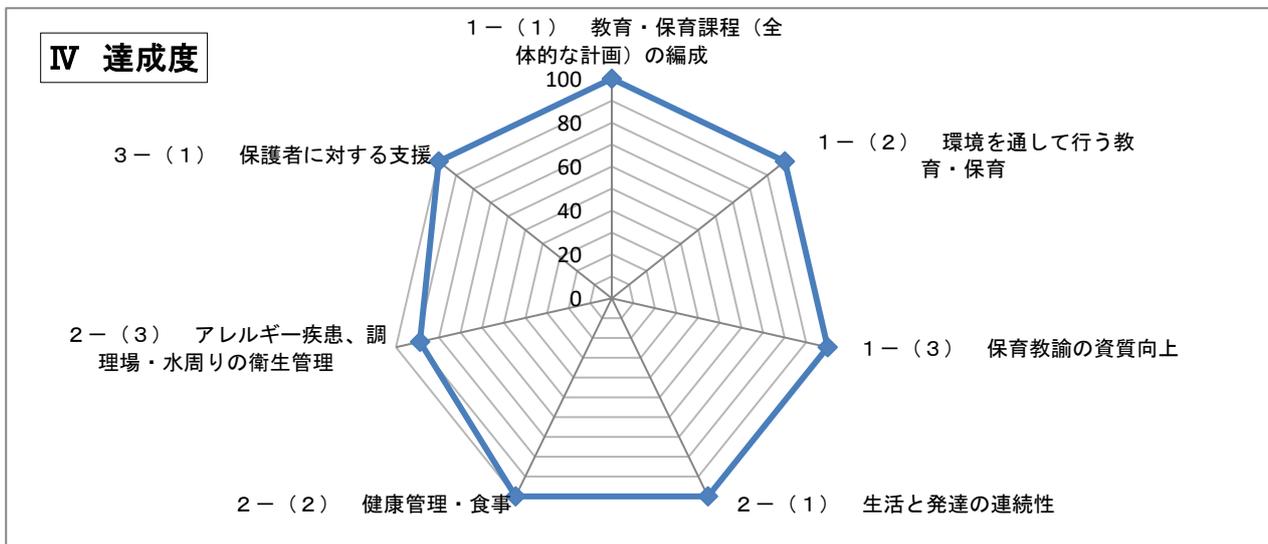
- ① 基準に対する達成度グラフ
- ② 訪問調査当日 12/4（水）の計画書
- ③ 段取り表
- ④ 2019年9月実施の護者アンケート結果 園全体

以 上

I～III章 園の運営管理 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
I-1 教育・保育目標	6	6	100.0
I-2 経営状況の把握	8	8	100.0
I-3 事業計画の策定	15	15	100.0
I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組	9	9	100.0
II-1 園長の責任とリーダーシップ	17	17	100.0
II-2 福祉人材の確保・育成	38	37	97.4
II-3 運営の透明性の確保	9	8	88.9
II-4 地域との交流、地域貢献	14	14	100.0
III-1 利用者本位の福祉サービス	61	61	100.0
III-2 教育・保育の質の確保	30	30	100.0



IV章 教育・保育実践 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
1-(1) 教育・保育課程(全体的な計画)の編成	17	17	100.0
1-(2) 環境を通して行う教育・保育	44	44	100.0
1-(3) 保育教諭の資質向上	4	4	100.0
2-(1) 生活と発達の連続性	23	23	100.0
2-(2) 健康管理・食事	27	27	100.0
2-(3) アレルギー疾患、調理場・水周りの衛生管理	9	8	88.9
3-(1) 保護者に対する支援	25	25	100.0



基準に対する達成度グラフ

城岳こども園 岡沢 桂子 園長殿

お世話になります。訪問調査12月4日(水)の段取りを送付致します。当日2名で伺います。

「全体的な計画」、「指導計画」等が当日いつでも見れるようにご手配お願い申し上げます。

訪 問 調 査 計 画 書

- ポイント (1) 評価基準65項目に沿った活動がどのように実施されているか?
 (2) 業務は標準化されているか、改善は進んでいるか?
 (3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか?

2回目	2019年12月4日(水)	
評価員	リーダー 吉山 浩 (HF05-1-0098)	江木 朋子 (HF18-1-003)
9:00	①弊社より自己紹介、進め方説明 ②園長より園の概要説明、強みの説明 ③園内見学	
9:30	I章 基本方針と組織(9項目) II章 組織の運営管理(16項目) III章1 利用者本位の福祉サービス(12項目) 及び 食の担当(60番、62番、63番) * 食の委託業者との契約書の確認を含む	III章2 教育・保育の質の確保(6項目) IV章 教育・保育の内容(22項目) 【教育・保育状況観察含む】 対象外 乳児対象項目: 45番、46番 除く: 食の担当さんからのヒアリング(60番、62番、63番)
11:50		
昼食	園児と同じ給食を頂きます (当日現金で2人分お支払いします)	
12:40	(上記の続き)	(上記の続き)
14:20	評価員2名で打合わせ (*どこか打合用スペースをお願いします)	
14:40	最終会議 (本日の結果のご説明)	

15:00

評価員プロフィール: 吉山浩は、キャリア15年のベテラン評価者、江木朋子は元京都市の保育所の所長

注) 1-力を入れて取組んでいる点、2-食育の取組みは、当日朝に2部お渡し下さい。

☆ 教育・保育目標、方針、遵守法令5個が職員に周知徹底されているか、全職員に筆記テスト

当日子ども中心の対応でOK ①終了時間15:00 ②適宜、休憩時間を取ります ③当日8:50伺います

城岳こども園 段取表

ピンチと思われた事を飛躍のチャンスに変えました！！

3園合同 段取打合 6/19 (火) 済	*第1回 済 勉強会 自己評価サポート (90分程度) 講師：江木朋子	保護者アンケート 済 (配布～回収 14日)	*第2回 済 勉強会 自己評価サポート (90分程度) 講師：江木朋子	自己評価 弊社へ 済 メール添付 で送付	訪問調査2人 江木・吉山 済 *子供と共に昼食 ◎全職員に教育保育 目標等を筆記テスト	是正確認 (書類) (7日以内) 済	報告書 (案) 送付 済	園より市へ 報告・ HPで 結果公開
	AM9:30-11:00 於：城岳こども園	9/10 (火) 午前9:30~11:00	9月下旬	10/10 (木) 午後1:30~3:00	11/15 (金)	12/4 (水) AM9:00~15:00	12/11	12/13

3園合同段取打合 6/19 (火) AM9:30~11:00 於：城岳こども園



訪問調査当日 12/4 (水) 園長、副園長、主幹保育教諭、副主幹保育教諭にヒアリング



城岳こども園 園全体 アンケート 結果 1

2019年9月 総世帯数 64世帯 回収64/配布64 回収率 100%

I 認定こども園の理念・方針 について							
1	認定こども園の理念・方針をご存じですか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		⑤	④	3	2	1	
		よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	
		9	32	11	11	1	0
2	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		賛同できる	まあ賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	
		25	16	0	0	0	0
3	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		一致している	まあ一致している	どちらともいえない	あまり一致していない	一致していない	
		18	22	1	0	0	0

城岳こども園 園全体 アンケート 結果 2

2019年9月 総世帯数 64世帯

回収64/配布64 回収率 100%



No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
Ⅱ 入園する時の状況						
4	見学は快く受け入れてくれましたか。	38	4	0	20	2
5	入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。	43	7	4	9	1
6	入園時に、個別の面接はありましたか。	61	2	0	1	0
7	お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。	59	5	0	0	0
8	園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。	48	15	1	0	0
9	費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。	52	9	2	1	0
10	入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。	50	6	4	2	2
Ⅲ 年間の教育・保育や行事						
11	年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。	49	12	1	2	0
12	年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。	39	12	0	13	0
Ⅳ 「遊び」について						
13	園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。	55	4	1	1	3
14	園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。	50	7	0	4	3
15	お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。	40	10	1	10	3
16	自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。	41	13	3	4	3
17	遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。	51	6	0	4	3
18	遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。	48	6	0	7	3

城岳こども園 園全体 アンケート 結果 2

2019年9月 総世帯数 64世帯

回収64/配布64 回収率 100%



No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
V 「生活」 について						
19	昼寝や休息は、お子さんの状況にお応じた対応がされていると思いますか。	46	5	0	10	3
20	お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。	49	10	0	2	3
21	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていますか。	57	2	1	0	4
22	給食のメニューは充実していると思いますか。	48	7	2	4	3
23	お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。	52	5	0	4	3
24	一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。	44	6	1	10	3
25	食事への配慮が必要な場合(離乳食、アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか。	34	4	1	22	3
VI 快適さ や 安全対策						
26	園舎・園庭などの施設に満足していますか。	34	17	10	0	3
27	お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。	50	9	0	2	3
28	外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思いませんか。	15	23	19	3	4
29	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	0	4	50	6	4
30	衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。	35	13	1	12	3
31	大規模地震への対策は適切に行われていると思いますか。	24	10	1	26	3

城岳こども園 園全体 アンケート 結果 2



2019年9月 総世帯数 64世帯

回収64/配布64 回収率 100%

No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
Ⅶ 園と保護者との連携・交流						
32	保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。	58	3	0	1	2
33	園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。	52	8	2	0	2
34	園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。	45	13	4	0	2
35	登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。	49	11	2	0	2
36	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。	46	8	7	1	2
37	開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。	41	7	1	13	2
38	連絡網などにより緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。	46	8	1	7	2
Ⅷ 教諭の対応						
39	あなたのお子さんは園の生活を楽んでいると思いますか。	59	3	0	0	2
40	担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。	60	3	0	0	1
41	教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。	42	12	5	4	1
42	園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。	33	22	8	0	1
43	不満や要望には的確に応えてくれますか。	36	16	2	9	1
44	教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。	49	7	0	7	1
45	アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていますか。	36	5	0	22	1

城岳こども園 園全体 アンケート 結果 3

Ⅸ 総合満足度							
5段階評価 ⇒ 4.5		保護者様の回答（上段：人 下段：%）					
		⑤	④	③	②	①	
		満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	
回答数	62	未記入2	35	21	5	1	0
			56.5%	33.9%	8.1%	1.6%	0.0%

城岳こども園 園全体 アンケート 結果 グラフ1

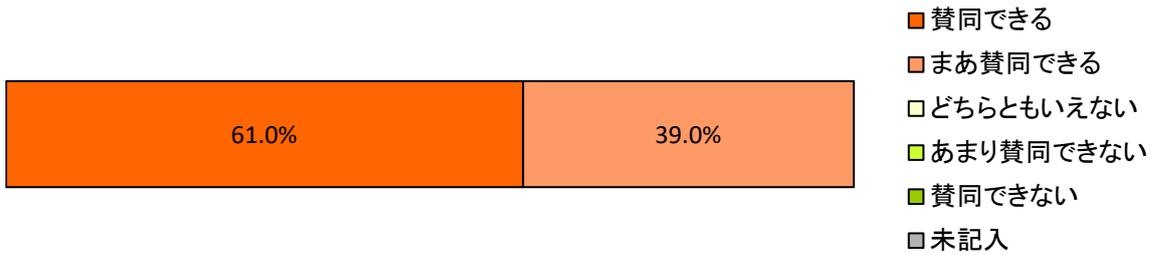
【 I 認定こども園の理念・方針について】

1, 認定こども園の理念・方針をご存じですか。

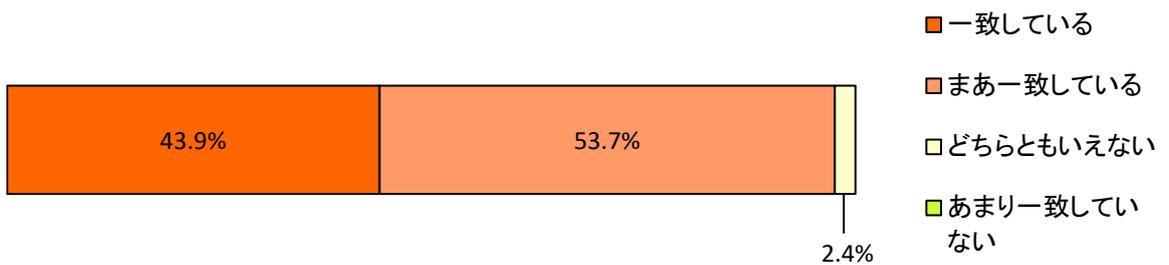


「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方

2, その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？



3, 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか。



城岳こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 2

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅱ 入園する時の状況】

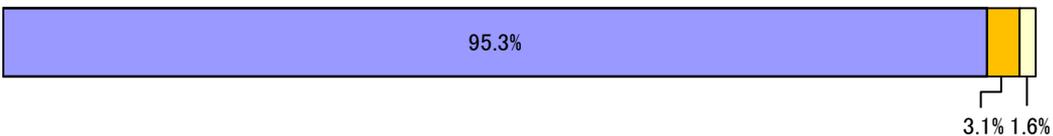
4, 見学は快く受け入れてくれましたか。



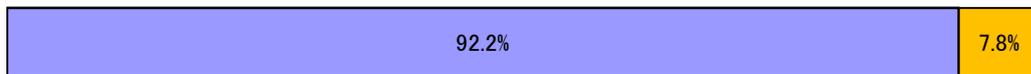
5, 入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。



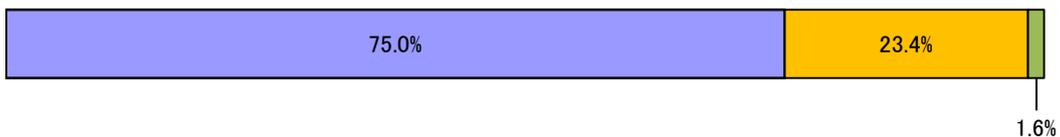
6, 入園時に、個別の面接はありましたか。



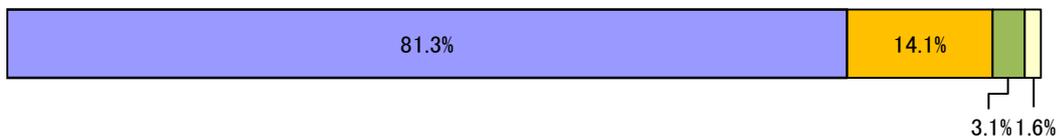
7, お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。



8, 園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。



9, 費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。



10, 入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。



城岳こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 3

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅲ 年間の教育・保育や行事】

11, 年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。

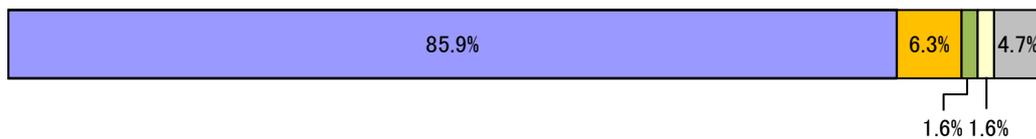


12, 年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。



【Ⅳ 「遊び」について】

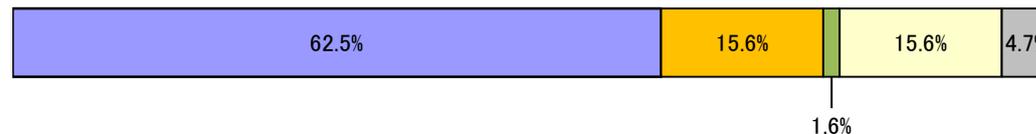
13, 園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。



14, 園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。



15, お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。



16, 自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。



17, 遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。



18, 遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。



城岳こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 4

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【V 「生活」について】

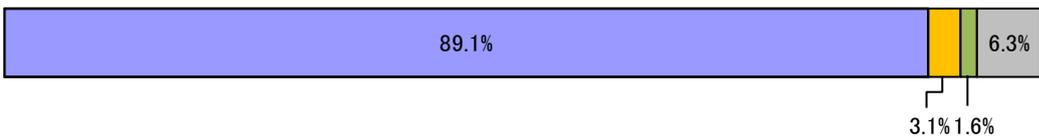
19. 昼寝や休息は、お子さんの状況に応じた対応がされていると思いますか。



20. お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。



21. 献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていきますか。



22. 給食のメニューは充実していると思いますか。



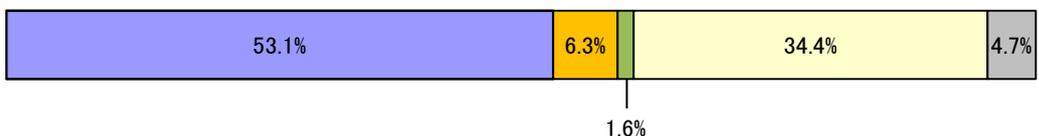
23. お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。



24. 一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。



25. 食事への配慮が必要な場合(離乳食、アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか



城岳こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 5

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【VI 快適さ や 安全対策】

26, 園舎・園庭などの施設に満足していますか。



27, お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。



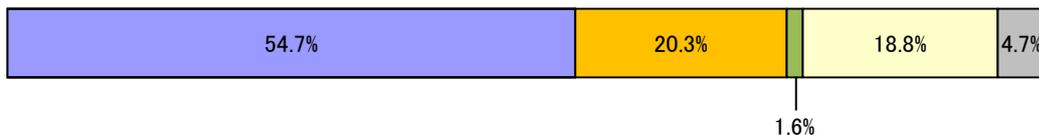
28, 外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思いますか。



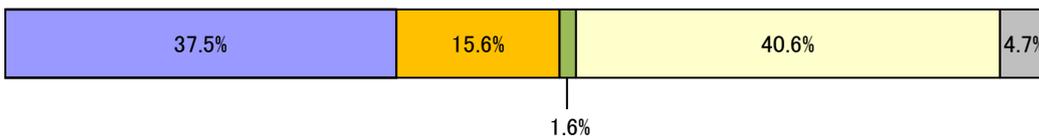
29, お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。



30, 衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。



31, 大規模地震への対策は適切に行われていると思いますか。

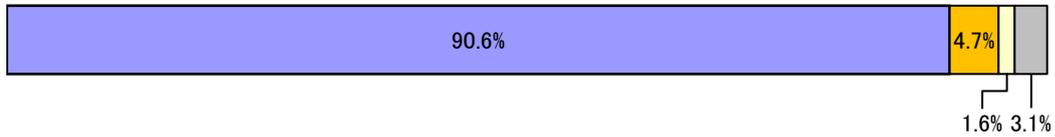


城岳こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 6

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅶ 園と保護者との連携・交流】

32, 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。



33, 園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。



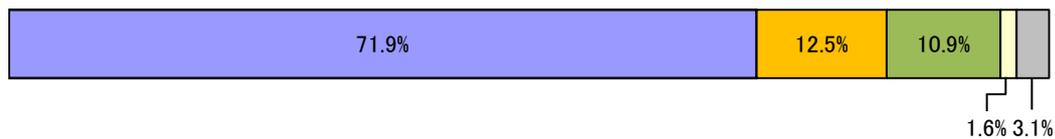
34, 園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。



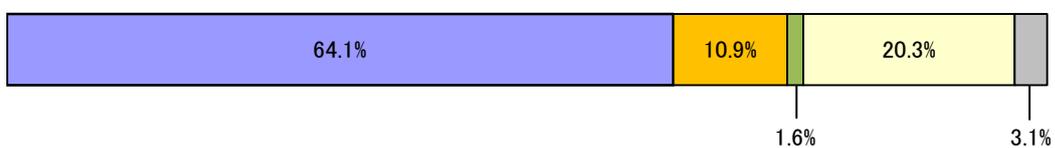
35, 登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。



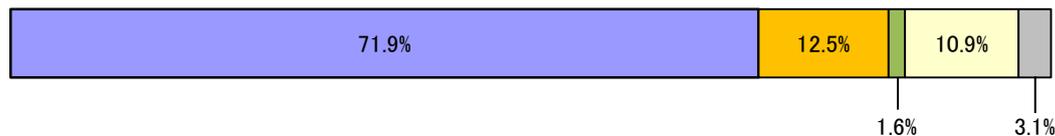
36, 子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。



37, 開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。



38, 連絡網などにより緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。

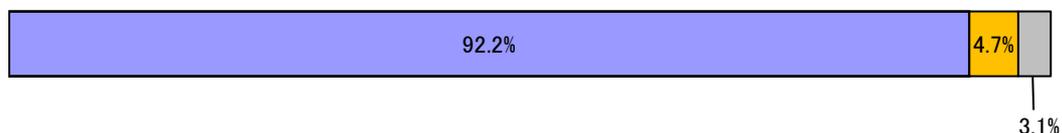


城岳こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 7

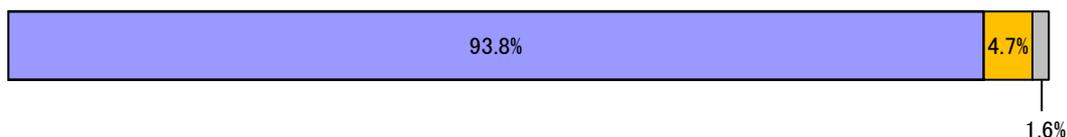
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅷ 教諭の対応】

39, あなたのお子さんは園の生活を楽しんでいると思いますか。



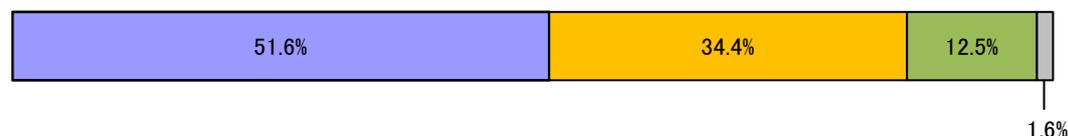
40, 担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。



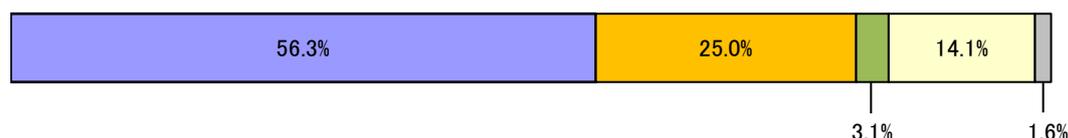
41, 教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。



42, 園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。



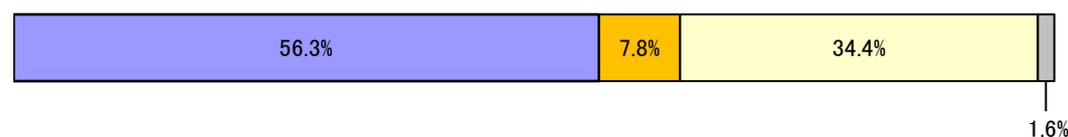
43, 不満や要望には的確に応えてくれますか。



44, 教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。



45, アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。



【Ⅸ 総合満足度】 5段階評価 4.5

満足
 やや満足
 どちらともいえない
 やや不満
 不満

